



第8回【命は宝】BTBコミスタ祭り～防災カラダづくり～

平成31年3月17日(日)



【すみれ新体操】



【大阪メチャハッピー踊り子隊】

『命は宝』をテーマに、「健康づくり」について、今まで「できることを、できる人が」と全国で取り組んできた活動をパネルディスカッションでわかちあい、未来を共創する時間となりました。



【神戸市消防音楽隊】

今回のテーマは、曲に合わせてカラダと一緒に動かす。USA、そして懐かしのYMCA。思わず一緒に踊ってしまいました。そしてクイーンの前奏。曲にうっとりしながら、若かりし頃のフレディを思い出した方も。



【健康そーらん体操】

「防災カラダづくり」のための基礎体力向上に健康そーらん。防災上必要となる身体運動機能の効果があることに注目。今年も広島チームが盛り上げてくれました。



【東北との2元中継】

カラダづくりは防災、カラダづくりから人を繋げ、地域を繋げ、日本を繋げる活動「防災カラダづくり」を共にを行っています。今年も仙台会場との中継大成功。お互いに1年ぶり、手を振りあいました。

【ハイハイレース】

昨年大好評だったハイハイレース。今年はその以上に人気で、早々に満員御礼。ひよこ組、りす組、うさぎ組、パンダ組、カバ組、各グループに分かれよーいドン。上手にハイハイする子、反対方面へ向かっていく子、途中で泣いてしまう子……。ハイハイの大切さを解説しながらレースを進めました。



【防災会議 パネルディスカッション】

仙台、広島、熊本からパネラー3名が集まりました。発災時⇒渦中⇒現在⇒未来「行ってきます」と言って出かけた子どもが外で楽しく過ごし「ただいま」と家に帰り幸せに過ごせる環境を私たちが創る。命を守る行動を自分ごととし、日々の生活に組み込むこと、日々の生活から繋がること。私たちは誓いました。

【東日本大震災紙芝居】

東日本大震災で甚大な津波被害を受けた宮城県石巻市雄勝町の実話の紙芝居。現実を風化させないためにも、今後の防災意識を高めるために神戸で口演。本物の紙芝居の迫力に、子ども達は釘づけ。命の大切さを学ぶ時間になりました。



【ドナルド先生のわんぱく体操】

熊本の幼児教育スペシャリストドナルド先生。神戸にもやってきてくれました。子どものハートをつかむのがとても上手。みんな釘付けでわんぱく体操を踊りました。この体操の中にも、防災カラダづくりがたくさん組み込まれています。



【防災グッズづくり】

身近な日用品で、簡単手作り防災グッズを作りました。キッチンペーパーを折るだけの紙マスクや新聞を折るだけで作れるスリッパ。普段から作り方を知っていると、災害時は慌てない。



【はるかのみまわり報告】

はるかのみまわり絆プロジェクト代表松島さんに登壇していただきました。神戸-熊本-仙台-広島-富山 2019年はさらに絆が広まって行きます。